

ニュースレター

News Letter

2025年7月



じわじわ危険！

初夏の犬猫の熱中症にご注意を！



気温が上がりはじめるこの季節。実は犬や猫にとって熱中症のリスクが高まる時期です。「真夏じゃないからまだ大丈夫」と思っていませんか？

実はこの“油断”が一番危険です！

人間は暑さを感じたらクーラーを入れたり薄着になるなどできますが、動物たちはそうはいきません。特に初夏はまだ冷房を使っていないご家庭も多く、室内が意外と高温多湿になりがちです。

真夏の熱中症について



7月に入ると気温も湿度も急上昇し、動物たちの熱中症リスクが高まります。

犬や猫は汗をかかないため、体に熱がこもりやすく、

人間よりもずっと熱中症になりやすいのです。

室内でも油断は禁物。エアコンや遮光カーテンで室温を調整し、水分補給を忘れずに。

散歩は早朝や夕方の涼しい時間に行い、アスファルトの温度にも注意しましょう。



夏の寄生虫ご存知ですか？

気温と湿度が高くなる7月は、寄生虫がもっとも活発になる時期です。特にフィラリア、ノミ、マダニは犬猫だけでなく、飼い主さんの生活にも影響を及ぼす存在です。予防を怠ると、健康被害だけでなく、治療費や通院の負担も大きくなってしまいます。



どんなものがあるの？

- ・フィラリア:蚊によって感染する寄生虫で、犬の心臓や肺に寄生します。命にかかわる重篤な病気です。
- ・ノミ:皮膚のかゆみ、アレルギーの原因となり、大量に寄生すると貧血になることも。
- ・マダニ:吸血するだけでなく、人獣共通感染症(SFTS など)を媒介することもあります。



予防するためには

まずは毎月の予防薬をしっかり継続することが大切です。飲み薬・首にたらすスポットタイプ・おやつタイプなど様々な方法があります。散歩後のブラッシングや体のチェック、室内の清潔も重要な対策になります。気になる症状や不安がある場合は、早めに動物病院でご相談を。

Animal Hospital

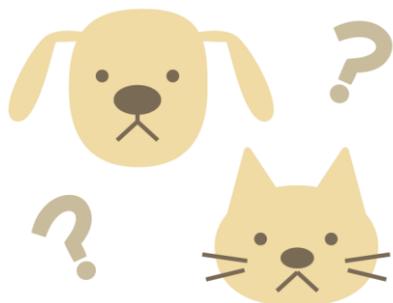


学べるワンニャン語クイズ



夏場に起こりやすい食事トラブルは？

答えは下にあります



① ごはんを食べすぎて太る

② 暑さで食欲が落ちる

③ 水を飲まなくなる

夏は意外とストレスが溜まりやすい？

夏といえば開放的なイメージがありますが、実はペットにとっては「環境の変化」が多く、ストレスがたまりやすい季節です。暑さそのものだけでなく、生活リズムの変化や刺激が増えることが原因になることも。



どんなことがストレスになるの？

- ・ 散歩の時間が減る：日中の暑さで外出の時間が制限され、運動不足になりがち。
- ・ 生活環境の変化：夏休みで家族のスケジュールが変わったり、来客や子どもが家にいる時間が長くなると、音や動きがストレスになる子も。

ストレスを減らすには室内で遊べる時間を増やしたり、静かに休める“安心スペース”を確保してあげるのが効果的です。

正解：②

高温多湿の影響で、犬や猫も夏バテを起こし、食欲が落ちることがあります。ご飯の匂いを引き立てたり、ふやかして消化しやすくしたりと、小さな工夫で食べやすくなります。冷やしすぎない手作り食も一案です。

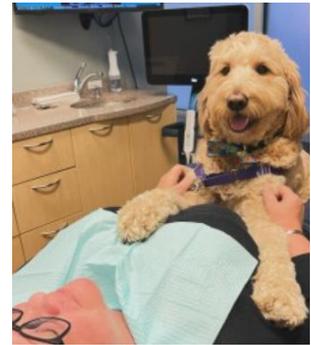
ワンニャントピック



患者に付き添う歯科勤務のワンちゃん

米ミネソタ州の歯科医院には週1回、
ゴールデンレトリバーのオリちゃん
が勤務しています。そのお仕事は患者を
リラックスさせる事だそうです。

「人が大好き」というオリちゃんは飼
い主であるエイプリルさんが歯のク
リーニングの為に一緒に来たのが勤
務のきっかけでした。



出典

https://news.livedoor.com/article/image_detail/25826831/

現在では週1回、1日に8人の患者さん
に付き添っています。なんと6か月先
まで予約いっぱいだそうです



フェッチは猫ちゃんも好きなのです！

イギリスのサセックス大学とノー
サンブリア大学の研究者によると
投げられたものを取ってくる遊び
(フェッチ)は、ワンちゃんだけ
でなく多くのネコちゃんも好き
である事がわかりました。



ただそのやり方に関してはネコ
ちゃんが決めるそうです。

多くのネコちゃんは本能的に遊
ぶ事が好きであり、飼い主はこれ
なら楽しめようと思えば創意工夫
を持って接することが良いと研究
成果としてわかっているようです。
この研究によるとフェッチが好き
なネコちゃんはシャムネコが最も
多く、次いでベンガル、ラグド
ールの順に多いことがわかっています。

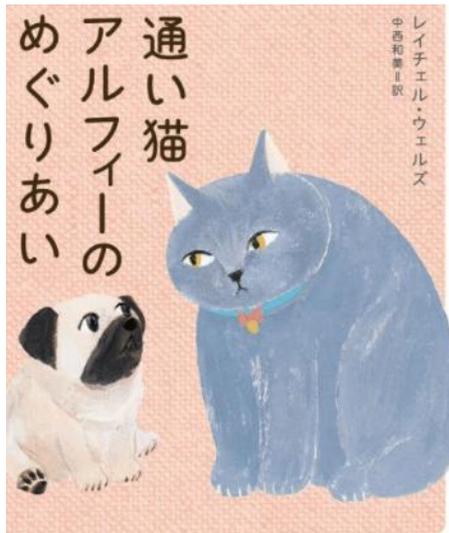
出典：<https://www.bbc.com/japanese/677458783532>





通い猫アルフィーのめぐりあい

著者：レイチェル・ウェルズ



A FRIEND CALLED ALFIE
by Rachel Wells
translation by Kazumi Nakanishi

出典：<https://x.gd/EFgve>

エドガー・ロードで平和な日々を送る。猫のアルフィーとジョージのもとに、なぜか子犬のピクルスが加わる。とても手のかかる存在であったが、アルフィーとジョージと一緒に世話をする。2か月の子犬のお世話に追われる。傍ら子猫のジョージは成長していく。一方ジョージはアルフィーに対してある秘密を持つようになり、アルフィーの心配事は募る。子犬のピクルスはとても明るく、いたずら好きな存在で物語を微笑ましくドタバタさせていきます。そして最終的には幸せな結末を迎えていくストーリーとなっています

子犬の世話で積み重なる疲労と度重なる心配事も最後は丸く収まるアルフィーの物語

Animal Hospital



ワンニャン頭の体操コーナー



前月号の解答です

3	6	1	4	8	7	9	5	2
8	7	2	3	9	5	1	4	6
4	9	5	1	2	6	3	7	8
1	3	8	5	7	2	6	9	4
2	4	7	6	3	9	8	1	5
6	5	9	8	1	4	2	3	7
5	1	3	2	4	8	7	6	9
7	2	6	9	5	3	4	8	1
9	8	4	7	6	1	5	2	3

Animal Hospital



ワンニャン頭の体操コーナー



今月の問題です。

			4					
	2		9	1	6			4
	6			2				
	9	2		3			7	
8							6	
	3		8		4			
3						6		
	8		1		9	2		5
			3		7	1	8	9

【ルール】

- タテ9列のどの列にも1~9の数字がひとつずつはいる。
- ヨコ9列のどの行にも1~9の数字がひとつずつはいる。
- 太線で囲まれたタテ3×ヨコ3=9マスの、どの囲いにも1~9の数字がひとつずつはいる。